2023年3月期 第2四半期決算説明資料

2022年11月1日



注意事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

以下に、事業展開上のリスク要因となる可能性があると考えられる主な事項を挙げますが、これらに限定されるものではありません。

- (i) 新製品開発の失敗
- (ii) 医療保険制度の改革による事業環境の変化
- (iii) 競合品や後発品の影響により、期待した成果を得られない可能性
- (iv) 第三者による知的財産の侵害等
- (v) 自然災害や火災などで、生産の停滞·遅延発生による製品供給の滞り
- (vi) 市販後の医薬品における新たな副作用の発現
- (vii) 為替レートの変動や金利動向

また、この資料には医薬品(開発中のものを含む)に関する情報が含まれていますが、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

2023年3月期 第2四半期決算概要

売上収益

売上収益	前年同期比(増減率)
2,167 億円	+ 24.5 %

内訳

	2021年度2Q	2022年度2Q	増減率
製品商品売上	1,192 億円	1,449 億円	+ 21.6 %
ロイヤルティ・その他	549 億円	718 億円	+ 30.8 %
合計	1,741 億円	2,167 億円	+ 24.5 %

売上収益

主要製品の販売状況

	2021年度2Q	2022年度2Q	増減率
オプジーボ点滴静注	561 億円	699 億円	+ 24.6 %
フォシーガ錠	156 億円	264 億円	+ 68.8 %
オレンシア皮下注	112 億円	125 億円	+ 11.0 %
グラクティブ錠	127 億円	117 億円	- 8.0 %
カイプロリス点滴静注用	42 億円	44 億円	+ 6.5 %
パーサビブ静注透析用	45 億円	43 億円	- 5.3 %
ベレキシブル錠	29 億円	41 億円	+ 43.4 %
オンジェンティス錠	9 億円	24 億円	+ 156.1 %
オノアクト点滴静注用	23 億円	21 億円	- 9.6 %
ビラフトビカプセル	14 億円	16 億円	+ 21.8 %
メクトビ錠	11 億円	13 億円	+ 17.5 %

売上収益

長期収載品の販売状況

	2021年度2Q	2022年度2Q	増減率
オパルモン錠	24 億円	23 億円	- 5.9 %
オノンカプセル	18 億円	12 億円	- 35.3 %

営業利益

営業利益	前年同期比(増減率)
803 億円	+ 38.0 %

費用等		前年同期比(増減率)
・売上原価	537 億円	(+ 17.9 %)
·研究開発費	396 億円	(+ 21.7 %) ①
・販売費及び一般管理費	429 億円	(+ 14.0 %) ②
①+② 合計	826 億円	(+ 17.6 %)
・その他の収益	5 億円	(- 31.8 %)
・その他の費用	6億円	(- 24.7 %)

税引前四半期利益

税引前四半期利益	前年同期比(増減率)
810 億円	+ 36.8 %

金融収支等

+ **7 億円** (前年同期比 **3 億円 減**)

金融収益
(受取配当金など)12 億円
(受取配当金など)金融費用
(為替差損など)5 億円

四半期利益(親会社所有者帰属分)

四半期利益 親会社所有者帰属分	前年同期比(増減率)
623 億円	+ 34.7 %

法人税等

186 億円 (前年同期比 + 44.0 %)

(主な変動要因)

税引前四半期利益の増加 (218 億円)

法人税等の増加 (57億円)

2023年3月期 通期業績予想

2023年3月期 通期業績予想

2022年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正。

	2021年度 実績	2022年度 期初予想	2022年度 修正予想
 売上収益	3,614 億円	4,250 億円	4,400 億円
が工权量	3,014 忠]	(17.6%増)	(21.8%増)
営業利益	1,032 億円	1,450 億円	1,490 億円
		(40.5%増)	(44.4%増)
# 기 * * * * * * * * * * * * * * * * * * 	1050倍田	1,460 億円	1,500 億円
税引前利益 	1,050 億円	(39.0%増)	(42.8%増)
当期利益	805 億円	1,100 億円	1,140 億円
(親会社の所有者帰属)	OUD I思门	(36.6%増)	(41.6%増)

(注) 期初予想において、年間の為替レートを1ドル=110円と想定しておりましたが、 修正予想において、下期の為替レートを1ドル=130円に見直しております。

売上収益(予想)

売上収益	前期比(増減率)
4,400 億円	+ 21.8 %

内訳

	2021年度実績	2022年度予想	増減率
製品商品売上	2,460 億円	2,900 億円	+ 17.9 %
ロイヤルティ・その他	1,154 億円	1,500 億円	+ 30.0 %
合計	3,614 億円	4,400 億円	+ 21.8 %

売上収益(予想)

主要製品の販売状況

	2021年度実績	2022年度予想	増減率
オプジーボ点滴静注	1,124億円	1,550 億円	+ 37.8 %
フォシーガ錠	367億円	470 億円	+ 28.2 %
オレンシア皮下注	229億円	230 億円	+ 0.5 %
グラクティブ錠	245億円	230 億円	- 6.3 %
カイプロリス点滴静注用	84億円	90 億円	+ 7.6 %
パーサビブ静注透析用	89億円	80 億円	- 9.9 %
ベレキシブル錠	63億円	70 億円	+ 11.7 %
オンジェンティス錠	29億円	50 億円	+ 73.6 %
オノアクト点滴静注用	49億円	45 億円	- 7.6 %
ビラフトビカプセル	27億円	35 億円	+ 27.4 %
メクトビ錠	22億円	25 億円	+ 11.7 %

売上収益 (予想)

長期収載品の販売状況

	2021年度実績	2022年度予想	増減率
オパルモン錠	47 億円	35 億円	- 26.0 %
オノンカプセル	36 億円	25 億円	- 29.7 %

営業利益 (予想)

営業利益	前期比(増減率)
1,490 億円	+ 44.4 %

費用等

前期比(増減率)

・売上原価	1,090 億円	(+ 16.6 %)
・研究開発費	910 億円	(+ 19.9 %) ①
・販売費及び一般管理費	900 億円	(+ 16.8 %) ②
①+② 合計	1,810 億円	(+ 18.4 %)
・その他の収益	5 億円	(- 49.0 %)
・その他の費用	15 億円	(- 88.2 %)

税引前当期利益(予想)

税引前当期利益	前期比(増減率)
1,500 億円	+ 42.8 %

金融収支等

+ 10 億円 (前期比 8 億円 減)

当期利益/親会社所有者帰属分(予想)

当期利益 親会社所有者帰属分	前期比(増減率)
1,140 億円	+ 41.6 %

法人税等

358 億円 (前期比 + 47.1%)

(主な変動要因)

税引前利益の増加 (450億円)

法人税等の増加 (115 億円)

000 小野薬品工業株式会社

Dedicated to the Fight against Disease and Pain